

園名（ 日野こども園 ）

【各園の特色や今年度、園として頑張りたいところ】

－本年度の取組 重点－

○園児像

- ・いきいきした元気な子
- ・友だちとなかよく遊び、がんばる子
- ・興味や関心を大切にし、感性豊かに表現できる子

○職員像

- ・大切にしている視点は、真心をこめて教育保育をすること。

○0～5歳児で140名になった。有難いことに前年度と比べ、園児数が10名ほど増えている。

○どのクラスも、複数担当を付けて互いに連携し話をしながら、保育できるようにしている。5歳児クラスは32名園児が在籍しているが、連携をとり頑張ってくれている。

	担当委員より
<p style="text-align: center;">教育 ・ 保育内容</p>	<p>今年度は、公開保育を実施されたこともあり、園全体でより良い保育を行おうとする気概が感じられた。子どもの楽しさや主体性の発揮、興味関心をもとにした保育の展開などが行われ、年間を通して質の高まりを見ることができた。</p> <p>乳児クラスでは、1回目から2回目の訪問にかけて、0歳や1歳の環境を整えるところで様々な工夫がなされてきた。また、若手の育成にも力を入れられており、若い保育者が自信をもてるようになるまで、丁寧に周囲の支えがあったのが印象的である。また、2歳児のクラスでは、子どもたちの関わりが深くなるように、活動や保育者の関わりがなされており、発達に応じた教材を提供しながら、子どもたちが意欲をもって取り組んでいる姿がみられた。</p> <p>幼児クラスでは、3歳児で遊びたくなるような環境や玩具が用意され、大人でもワクワクするような遊びが展開されていた。素材の細かい工夫や、子どもと保育者が手作りしていろいろな玩具を作り上げ、ごっこ遊びに熱中している姿がみられた。4歳児では、それぞれのクラスで探究的な活動が行われており、将来、小中学校での学習活動につながるような内容と深まりを見せていた。それも、子どもたちの興味関心や育ちにに応じた形で行われており、自然な流れで実践されていたといえる。また、5歳児では、小学校と連携をとりつつ、子どもたちの発想を大切にしながら、自ら工夫してテーマパークごっこが進められていた。全体</p>

	<p>での話し合いやグループでの話し合いを重視し、子どもたち主体で活動全体が行われており、質の高さが感じられた。</p> <p>この1年で子ども主体の保育が劇的に高まってきたことが実感できた。それには、保育者間のチームワークや、優れたリーダーシップがあつてからこそ実現したものと考えられる。課題としては、この質の高まりを維持することであるといえるが、人材不足がいわれる中、新たな保育者の就職希望があるとのことで、園としての魅力が増してきていると思われる。今後のさらなる質の向上に期待したい。</p>
教育課程の編成	<ul style="list-style-type: none"> ・「決まっている」からやるのではなく、子どもたちがやりたいことから保育が展開されており、子ども主体の保育がなされている。 ・子ども主体の保育をされていることにより、子どもたちの思考力の育ちへとつながっている。
安全管理 ・ 防災教育	<ul style="list-style-type: none"> ・月に1～2回、地震・火災・不審者対応・水害などの避難訓練を定期的にされていて良い。継続していただきたい。
家庭 ・ 地域との連携	<ul style="list-style-type: none"> ・保育業務支援システムを導入されたので、保護者と連携を取りやすくなると思う。 ・保護者が安心して子育てできるかどうか大切。情報がタイムリーに入ってくるかが重要になってくる。
職員の 資質の向上	<ul style="list-style-type: none"> ・公開保育で先生方はよく頑張っておられる。 ・園小連携でされていて、とても良い。公開保育は園として示唆の多いものになると思う。
食育 ・ アレルギー対応	<ul style="list-style-type: none"> ・アレルギー対応・食育ともに十分されている。 ・クッキングもされており、充実している。
関係者評価の 取組	<ul style="list-style-type: none"> ・市で保護者アンケートをとられているので継続していただきたい。 ・保護者アンケートの意見をうまく反映できるよう、工夫されると良い。 ・保護者に子どもの声を真摯に聞いていることや公開保育の感想なども伝えると保護者の安心感にもつながるので、アピールすべきだと思う。